

JR産業に働くすべての仲間の総結集のために！

JR連合ビジョン

JR産業のさらなる発展をめざして、今こそJR連合への総結集を！

JR連合は、「JR産業に集うすべての仲間のJR連合への総結集」を果たすために、さらに組織を強化し、JR連合に加わっていないJR産業に働く仲間と、その会社側に対し、健全な労働組合の役割や私たちが追求する運動の方向性についての理解を広げていかなければ

ならないとの認識のもと、これまで丁寧積み重ねてきたJR連合運動の根底に流れる運動の理念を再確認するとともに、決して現状に満足することなく将来を見据えてさらなる進化をめざした運動の方向性を共有すべく、『JR連合ビジョン』を策定した。

労使関係の意義と役割について労使の認識が低下していると言われる現状を捉え、私たちは、JR産業の持続的な発展のために、労働組

合としての機能を発揮しその役割を果たしていくという健全な労働組合として、その必要性をJR産業

です。また、こうした関係性はJR各社とグループ会社の間にも当てはまります。3. 多様な価値観を養う人材育成

していきましょう。JR産業における建設的な労使関係と、正しい価値観と確たる将来展望を持った労働組合の必要性を、社会や政治、世論などの関係主体に広く訴えかけていくことにより、大きな組織のうねりを創り出していきましょう！

JR連合に結集し私たちの手で希望に満ちたJR産業を創り出そう！

職場には将来を見据えた労働組合が必要不可欠！

ビジョン第1章から「項目」と要点

4. JR産業が抱える政策課題への対応

1. 多様な人が支え続ける産業

5. JR産業と地域社会を繋ぐ役割

2. ルールと秩序を重んじる産業文化

※JR連合ホームページには本編が掲載されています。多くの方にご覧いただけるよう、広く周りの方にアピール



「JR連合ビジョン」を広

わけて山積する課題を乗り越えていかなければならぬと考える。

害されがちな自由な意思疎通は、労働組合が声を吸い上げることで解消されるの

JR社員のみならず、JRグループ会社の社員、退職後も利用できる、開かれた共済。



病気、交通事故、火災、地震・・・など、偶発の事故に備えて仲間(組合員)が掛金を出し合い、いざという時に助け合うのが共済です。集められた掛金は、共済金等の支払と事業運営に充てられ、剰余となる部分は、割戻金として組合員の皆さまに還元しています。

